

nekonata エコシステム



埼玉大学大学院 理工学研究科

株式会社nekonata 田原大輔



nekonataエコシステム

- 様々な手間を解消するアプリを、相互に連携して使えるようにしたサービス
- 各アプリが、新しい当たり前を生み出し、それらの統合がさらなる価値を創る



解決すべき課題



- 生活の中で、スマホアプリを使っていて感じる手間が多すぎる
(例：日程調整、待ち合わせ、居酒屋を探す、電車の時間検索
etc...)
- 普段使うアプリが多すぎる



- カレンダーを確認
- チャットを送信
- 返信を待つ
- 返信を確認

- 遅れるならチャットを送信
- 相手の寝坊の確認
- 交通機関の遅れを確認

- 飲食店を探す
- レビューの確認
- みんなの好みを確認

市場、規模「ユーザー」



※サブスク価格: 1000円、加入率: 10%と想定

TAM(全体の市場規模)

- ・世界でスマホを持っている人
約43億人

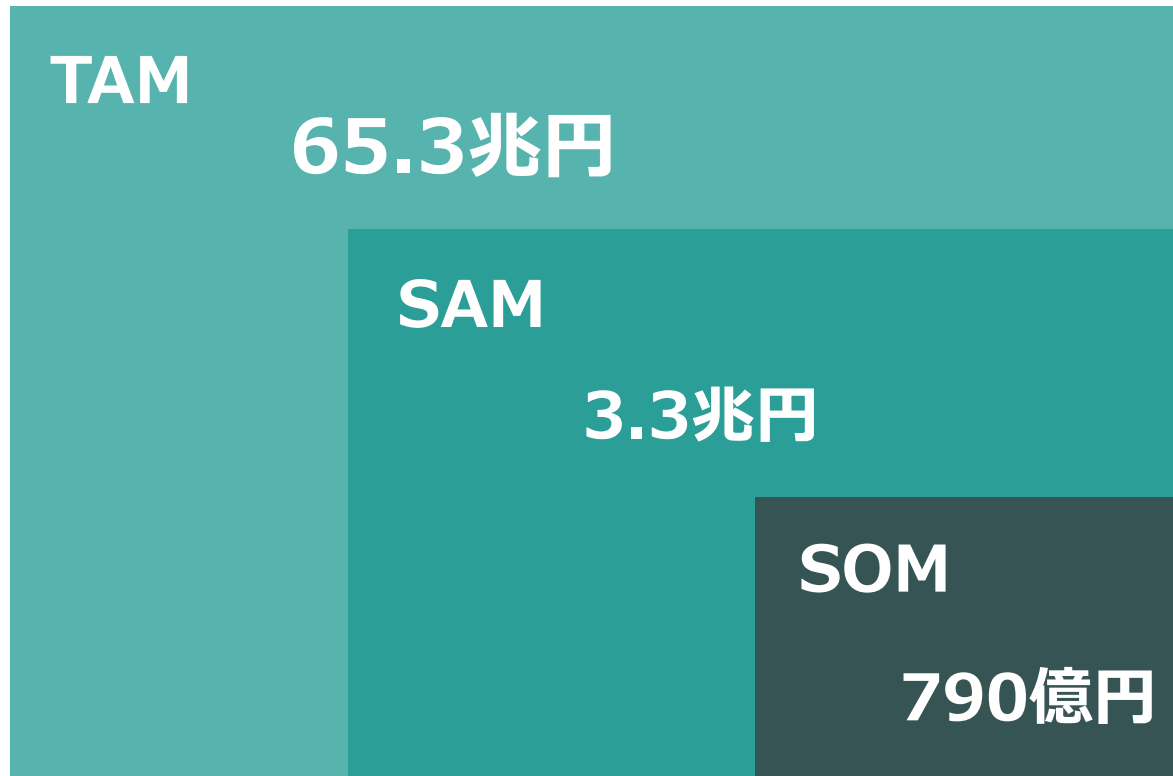
SAM(獲得できる最大の市場規模)

- ・スマホを持っている日本人
約1.2億人

SOM(アプローチできる市場規模)

- ・スマホを持っている日本の大学生
約295万人

市場、規模「企業」



TAM(全体の市場規模)

- ・ 世界全体のデジタル広告市場
約65.3兆円

SAM(獲得できる最大の市場規模)

- ・ 日本全体のデジタル広告市場
約3.3兆円

SOM(アプローチできる市場規模)

- ・ 大学生向けの広告市場
約790億円

ビジネスモデル、ビジネスプラン



**埼玉大学から検証をおこない、
生活する際のスタンダードとなるよう
なエコシステムを目指す。**